



京都第二赤十字病院 広報誌

やすらぎ

歩み入る人にやすらぎを、
帰りゆく人に幸せを

vol. 1
2016 Sep

車両出口

特 集

救命救急センターの 機能がますます充実

- 新任診療部長就任のご挨拶
- 病診・病病連携懇話会
病診連携懇話会歯科分科会
- 熊本地震における当院の救護活動
- 栄養課便り(出産祝い膳)
- 病院トピックス
 - ・スズランのプレゼント
 - ・読売コンサート・セラピードッグの来院
- 健康講座



脳血管障害、重症心疾患、多臓器不全、広範囲熱傷、急性薬物中毒、交通事故等による多発性外傷・四肢切断など、多くの重症患者が救急搬送されるとともに、京都府内を中心に多くの医療機関からも転送されるなど、救急医療的一大拠点として確かな実績を誇っています。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総受診者数	27,004	27,360	27,521	28,084
入院患者実数	4,274	4,462	4,642	4,929
うち救命病棟入院	1,872	1,865	1,972	2,096
救急車搬送台数	6,673	6,830	7,356	7,551
うち救命センター搬送	6,546	6,722	7,238	7,437
CPA総数	217	220	216	232

救急車での搬入数は年間7,500件を超え、受診患者総数は年間28,000人を超えるなど、京都府内の救急医療機関としてトップクラスの実績を誇っています。

HFO(高頻度振動換気)
人工呼吸器などの救命機器も配備。



京都第二赤十字病院 救命救急センターの機能が ますます充実

本院救命救急センターは昭和53年に
京都で最初に開設され、全国的にも有数の
歴史と信頼の高い救急医療を提供するところとして
高い評価を維持してきたところです。



本救命救急センターの特徴は救急専門医が中心となりながら、各課の専門医と共同で最善の治療を行い、初期的対応から、ICU、CCUを合わせた10室の集中治療室と30床の救命病棟での入院治療、様々な検査の速やかな実施、重篤度に沿った手術等を一体的に実施しています。



30歳前後の医師たちを中心に9名の救急医が勤務し、多発外傷の手術、血管内治療のできる医師もおり、質の高い治療を行っていくかに救命率を上げるかを最優先に考え、重症患者さんだけでなく、さまざまな病気やケガで訪れる患者さんの治療にも当たっております。

平成25年夏の福知山花火での大規模災害時には、多数の熱傷患者の搬送を受け、治療に当たった実績があり、四肢接合術には整形外科医と形成外科医による手指再建チームを構築、急性中毒の特殊疾病患者にはICUにおいて早期からの血液浄化を用いた治療を推進しています。

平成27年にオバマ大統領夫人のミシェルさんが来日されたときには、滞在期間中の医療施設であるWhite House Medical Unitにも指定されました。



平成27年11月に外傷専門医研修施設の認定を受けたことから、平成28年4月には本センター内に重症外傷センターを設置し、外傷救命医療に万全の体制を確立するなど、より一層の機能強化に努めています。

治療のみならず、医師の臨床研修や救急救命士の病院実習などの教育にも力を注いでおり、日本救急医学会指導医指定施設、日本集中治療学会専門医研修施設、日本外傷学会専門医研修施設の三つの指定を有しており、これは京都唯一です。

更なる救命率を上げ、重症外傷の機能改善、さらには患者の早期社会復帰の向上を使命として対応していきたいと考えています。京都第二赤十字病院と連携して救急医療に取り組んでいただいている各医療機関や消防機関等の方々には、今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願ひします。

新任診療部長就任の ご挨拶

平成28年1月以降の就任者



呼吸器外科部長
やなだ まさし
柳田 正志

前部長の西山勝彦先生の退職に伴い、本年1月より呼吸器外科部長を拝命いたしました柳田正志です。呼吸器外科では、原発性肺がんを初めとした肺腫瘍から気胸・膿胸などの良性疾患、また縦隔腫瘍や手掌多汗症などの特殊な疾患も取り扱います。手術は可能な限り低侵襲な胸腔鏡下での手術を行うよう心がけています。

肺がんは、1998年より日本国内の癌死原因の第1位となっており、2014年の肺がん年間死亡数は約73,000人に達しています。しかし、今や肺がんは不治の病ではなくなりており、手術のみならず抗がん剤や放射線を併用した集学的治療を行うこ

とで治癒を目指すことができるようになっています。また、CTによる肺がん検診は、「肺がん発見率が極めて高く、その多くが早期肺がんであった」ということが報告されています。胸部レントゲンだけでは不安な方、喫煙されている方、粉じん・アスベストなどの職歴のある方にはCTによる肺がん検診をお勧めいたします。

今後も適確な診断とそれぞれの患者様に最適な治療方針をお勧めさせていただけるよう日々研鑽してまいりますので、皆様にはご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



泌尿器科部長
そう じんてつ
邵 仁哲

この度、平成28年4月1日付けで京都第二赤十字病院泌尿器科部長を拝命いたしました邵 仁哲と申します。

これまで25年もの間、泌尿器科学の研鑽を積んで参りました。特に京都府立医科大学付属病院泌尿器科では、平成10年より15年間、大学のスタッフとして臨床・研究・教育に携わってきました。また平成25年からの3年間は、明治国際医療大学付属病院泌尿器科での診療を中心に、京都北部の地域医療に従事しておりました。

私はアンドロロジー(男性学)領域を専門分野として研究活動しております。特に、勃起障害・男性

不妊症・LOH症候群の分野では、日本性機能学会の理事・教育委員長や日本Men's Health 医学会での評議員をはじめ、精力的に研究活動を行っています。

また臨床においては、尿路結石に対する内視鏡手術や腎癌における腹腔鏡手術を積極的に行っております。京都第二赤十字病院での勤務は初めてですが、地域の患者さんや先生方のご期待に応えることができますように努力してまいる所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



麻酔科部長
ひらた まなぶ
平田 学

前任部長の定年退職に伴い、本年4月1日付で麻酔科部長を拝命しました。前任は第一回赤麻酔科部長です。最初は消化器内科を専攻していましたが、途中で、麻酔科に移りました。しかし様々な病態に対する考え方や対応法あるいは道具のハンドリングは現在の麻酔臨床の重要な礎となつたと自己分析しております。

私の専門は指向型輸液戦略です。これは術後早期回復プログラムの一要素です。術中の動的循環モニタリングにより適切な輸液量と輸液組成を決定してきます。術前経口補水と組み合わせることにより術後の合併症を軽減する可能性があります。

私たち麻酔科医もこのような手段を通じ、予後改善に寄与できる可能性を感じており、新たなやりがいとなっています。

いつも書いておりますが、私たち麻酔科医はあまり目立たない存在と映りがちです。影では主治医やメディカルスタッフと連携を図り、チーム一丸となって奮闘しております。それはひとえに、地域の先生方からご紹介いただいた大切な患者さんのいち早く最良の退院を絶えず切望しているからです。なにとぞ暖かい目で見守っていただければ幸いと存じます。

第28回 病診・病病連携懇話会

第9回 病診連携懇話会歯科分科会



病診・病病・歯科分科会の連携懇話会を
6月16日(木)に京都ブライトンホテルにて
開催しました。

本会は、地域医療支援病院としての当院が近隣地域の医療機関や当院と関係の深い病院・診療所との医療連携を円滑に進めていく重要な連携会です。

当日は診療所58名・病院36施設87名、歯科診療所32名、職員120名の総勢約300名の参加により、盛会に開催することができました。

懇話会では、第一部として「更なる地域医療連携を目指して～各科における診療内容・取り組みについて～」4名の新任部長による講演を行いました。

・「成人先天性心疾患に対する外科治療の現況と課題」

心臓血管外科部長:平松 健司

・「泌尿器科疾患の標準治療」

泌尿器科部長:邵 仁哲

・「高度急性期病院における麻酔科部門の役割」

麻酔科部長:平田 学

・「呼吸器外科における肺癌診療について」

呼吸器外科部長:柳田 正志

第二部では「患者情報閲覧システムID-Linkの紹介」として医療社会事業部の田中 聖人副部長の講演を行いました。

歯科分科会では初めて院外より講師を招き、名古屋大学大学院医学系研究科予防医学の准教授 内藤真理子先生に特別講演として「歯科医療と健康寿命」の講演を行いました。

その後平成28年度に昇任された部長(5名)、副部長(4名)、医長(13名)の紹介を行い挨拶を行いました。

続いて懇親会では日下部院長の挨拶をはじめに勝目医院院長の勝目 紘先生の乾杯の挨拶で開宴となり、各診療科毎に設けた席では日頃のお礼等親交を深めて盛会裏に終了しました。

これまでから連携推進を図るため各診療科の先生方協力のもと連携先訪問による広報も進めておりますが、今後とも本会の開催を重ね、地域中核病院及び高度急性期を担う当院として病診・病病の繋がり強化に努めてまいりますので、今後もご支援、ご協力をお願いいたします。



平成28年 熊本地震における当院の救護活動

去る4月14日(木)及び4月16日(土)、熊本県において震度7の地震が発生し大きな被害をもたらしました。これを受け当院からは、救護班等の医療チーム、こころのケア班、熊本赤十字病院への応援職員等、のべ29名の職員を被災地へ派遣しました。

当院では、救護班及びDMAT、こころのケア班を編成し、日頃から災害救護の訓練や研修に積極的に参加し、多くの救護員を育成しています。被災地では状況や時間とともに様々な医療ニーズが発生しますので、今回の熊本地震では当院の人的リソースを活かして個々のニーズに応じた専門の救護員を派遣しました。



避難所前救護所における診療

熊本県を中心に今もなお過酷な環境での生活を強いられている方々がおられます。一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。



民家への訪問診療

チーム種別	派遣期間	派遣人数	活動内容
DMAT	4/16~19	5	病院支援、転院搬送
京一日赤救護班帯同	4/17~21	1	避難所診療等
救護班	4/19~23	6	救護所診療、避難所支援
救護班	4/26~30	9	巡回診療、訪問診療
医師	4/30~5/5	1	熊本赤十字病院の業務支援
こころのケア班	5/3~9	2	こころのケア活動
災害支援ナース	5/8~11	1	避難所診療
医師	5/10~15	1	熊本赤十字病院の業務支援
看護師	5/11~25	1	熊本赤十字病院の業務支援
看護師	6/27~7/3	2	被災者の健康生活支援

夏のお祝い膳を紹介します。

8月・9月
のメニュー

管理栄養士 澤美 香菜

当院では妊婦さんの出産日より5日目にお祝い膳をお出ししています。

和食・洋食を各担当調理師が1から献立を考案し、試作を繰り返して当院オリジナルの献立を作成しています。季節によってメニューを考案しており、旬の食材から四季を感じができる献立となっています。



- 【和食】
・はものしそ巻揚～夏野菜の天ぷら～
・豚ステーキ おろしれんこん乗せ
・焼き茄子・うざく・じゅんさいの清汁
・水ようかん・赤飯か白飯



- 【洋食】
・牛肉ヒレステーキ 彩り野菜とホースラディッシュ
・すずきのムニエル～フレッシュトマトソース～
・じゃが芋の冷製スープ～ビショワーズ～
・イタリアンサラダ・マンゴーティーフロート
・パンorライス

病院トピックス

Hospital Topics

患者さんにスズランの贈りもの



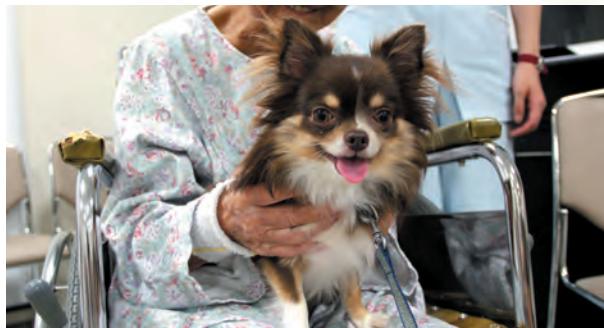
6月2日(木)、ANAグループの客室乗務員さんが来院され、「幸福の再来」を花言葉とするスズランを当院に寄贈いただくとともに、入院患者さん方に早い回復を願ってスズランの香りがするしおりをお渡しいただきました。患者さんの心を和ませる大変うれいし出来事でした。

患者さんを癒す 弦楽四重奏コンサートが開催



6月2日(木)、病院内でバイオリンやビオラによるハートフルコンサートが開催され、患者さん方にその演奏を鑑賞してもらいました。この催しは、読売日本交響楽団が全国のがん診療拠点病院等で行われているもので、当院でも定期的にお世話になっています。

セラピードッグが来院



病気やケガなどで精神的な痛手を受けた方々の心を癒す取組の一つとして、高度に訓練されたセラピードッグが来院し、患者さんとの触れ合いの機会を提供してくれました。参加された方々の笑顔がとても印象的でした。



健康講座

当院では地域の皆様方の健康を願い、日常ありがちな病気についてのご理解を深めていただき、日常生活に役立て病気の予防に努めていただくことを目的とした健康講座を開催しています。
これからのお問い合わせ・テーマ・講師をご案内いたします。皆様方のご参加をお待ち申し上げております。



日程	時間	場所	講師	テーマ
9月30(金)	18時～20時	京都平安ホテル	循環器内科副部長 松尾 あきこ 循環器内科医長 坂谷 知彦 心臓血管外科部長 平松 健司	動脈硬化と脂 不整脈のお話し 心臓血管外科手術の最前線
11月25(金)	14時～16時	院 内	泌尿器科医長 田原 秀一 皮膚科医師 大東 淳子	泌尿器系のがんについて 皮膚腫瘍について

お申込みは特に必要ありませんので、直接会場にお越しください。どなたでも参加できます。

外来担当医師表

平成 28 年 9 月 1 日現在

M…は午前中の診療 P…は午後からの診療

		月	火	水	木	金
血液内科・糖尿病内分泌・腎臓・膠原病内科	1診	門野(糖尿病・内分泌)	佐々木(血液)	小林(血液)	小牧(腎臓)	魚嶋(血液)
	2診	赤荻(血液)	堤(血液)	村上(腎臓)	赤荻(血液)	井上(リウマチ・膠原病)
	3診	加藤(糖尿病・内分泌)	井上(リウマチ・膠原病)	長谷川(糖尿病・内分泌)	門野(糖尿病・内分泌)	長谷川(糖尿病・内分泌)
	4診 AM(新患) PM	魚嶋	長谷川・加藤(隔週)	井上・田畠(隔週)	堤(2-4週)・伊佐(1-3-5週)	村上・小牧(隔週)
呼吸器内科	1診 AM PM	久保田	山本	長谷川	久保田	原(完全予約制)
	2診 AM PM	新患担当医	新患担当医	新患担当医	新患担当医	新患担当医
	3診	久野		担当医(予約制)	西岡	長谷川
						山本
循環器内科	1診 AM PM	藤田	松尾	坂谷	藤田	井上
	2診 AM PM	椿本(血管・末梢動脈疾患)	小出	米良	五十鈴	経堂 経堂(SAS)
	3診 AM PM	辻	井上(ベースメーカー)	下尾	高松	坂谷(ベースメーカー)
消化器内科	1診 再来	鈴木	中瀬	盛田	河村	和田
	2診 再来	宇野	田中	白川	安田	上田
	3診 新患	安田	河村	宇野	萬代	真田
	4診 再来	岡田	盛田(肝臓新患・再来)	田中	崎山	萬代
脳神経内科		1診	田中	永金	小島	芦田
		2診		M 脳卒中再発予防		M 脳卒中再発予防(2-4週)
こころの医療科		1診	多賀	多賀	中村	多賀
		2診	中村			中村
		3診 AM 今井	今井	今井	今井	AM 今井
外 科	1診 新患 AM		井川(新患及び大腸肛門)	山口(新患)	谷口(新患)	阿辻(新患)
	2診 再来 AM	谷口(新患)	井川(大腸肛門)	山口(再来)		阿辻(再来及びストマ)
	3診 再来 AM	西村	飯塚(及び大腸肛門)	坂井(小児外科)	中村	
	4診 再来 AM	柿原	莊子(乳癌外來)	近藤	藤堂	石井(及び乳腺) 石井(乳腺術後)
呼吸器外科			石井(乳癌外來) (呼吸器外科使用)	(呼吸器外科使用)	(呼吸器外科使用)	
心臓血管外科			松浦	柳田(1-3-5週)・松浦(2-4週)	柳田	
心臓血管外科	1診 AM		山崎		平松	山崎
	PM		成人先天性特殊疾患外来			
脳神経外科	1診 AM	天神	武美	中原		武内
	2診 AM	医員(久保)		医員(久保)		谷川(脳血管障害)
	1診 PM (紹介、予約のみ)	天神(脳動脈瘤)	武美(PM3時まで)	中原(下垂体・脳腫瘍)		
	2診 AM	医員(後藤・山本)	天神(小児・脊椎)*第2-4週のみ	医員(後藤・山本)		武内(腫瘍・疼痛)*14時00分
整形外科	1診	A 山崎 B 松木 C 平井	A 福井 B 近藤 C 足立	A 奥田 B 松木 C 野々村	A 谷口 P 立 B 平井 R 近藤 C 市野	A 八田 B 口 C 野々村
	2診	八田(脊椎)/福井(股関節)	平井(膝・スポーツ)	福井(股関節・人工関節)	野々村(脊椎・脊髄)	市野
	3診	奥田(手・末梢神経)	谷口(定)	近藤	八田(脊椎・脊髄) / R 松木(手)	井上
	4診	足立	山崎(リウマチ・スポーツ)	日下部(小児・股関節)	山崎(リウマチ・スポーツ)	松木(手・末梢神経)
小児科	1診 新患 AM	長村	大前	長村	藤井	大前
	2診 再来 AM	藤井	東道	木村	大前	浅井
	3診 専門 AM	小林	長村(小児神経)	東道(アレルギー外來)	長村(小児神経)	担当医(循環器)
	1診 PM	フォローアップ外来 木村	乳児健診 預防接種	小林・木村(循環器)	フォローアップ外来 井上	乳児健診 預防接種
	2診 AM	加藤	大前(神経・在宅)	浅井(血液・腫瘍)		井上
	3診 AM	渡部(1週)/藤井(2-3-4-5週)	松岡	藤井(食物アレルギー)	松尾(内分泌・代謝)(1週)・大野(腎臓)(3週)	東道(慢性疾患)
産婦人科	新患	藤田	加藤	衛藤	山本	南川
	再来	南川・福山(15時～)	藤田	山本(2-4週)・栗原(15時～)	衛藤(1-3-5週)	加藤
	妊娠健診	福山	衛藤/益田	栗原	南川(1-3-5週)・加藤(2-4週)	山本/益田
	専門外来		P 加藤(腫瘍)	R 福岡(1-3-5週) R 東(2-4週)	R 藤田(腫瘍)(2-4週)	衛藤(内視鏡)(15時～)
耳鼻咽喉科	新患	越知	内田	村井	村上	出島(紹介のみ)
	再来	村井/担当医	越知・村上	出島・内田(2-4-5週)		内田・越知
		P 水田	村井/水田	村上・水田(1-3週)		村井
眼科	1診 AM	溝部(初診)	三好(再診)	溝部(再診)	滝井(初診)	今村(初診)
	2診 AM	今村(再診)	滝井(再診)	吉川(初診)	三好(再診)	吉川(再診)
	3診 AM	宮谷		宮谷		
	特殊外来 PM			斜視外来(溝部)		
皮膚科	新患 AM	池田・大東	南山・曾我	曾我	大東	池田・南山
	予約再診 AM	山田・曾我・南山	池田・大東・小森	山田・大東・南山・小手術(1-3-5週)	池田・曾我・木下・南山	曾我・大東・高橋
	予約再診のみ PM	池田・乾癬外来(曾我)・大東・南山	手術 アレルギー検査 紫外線治療	曾我・大東・南山・脱毛症外来(池田)	小手術 紫外線治療	池田・曾我・大東・南山
形成外科	1診 AM		鈴木		奥田	
	2診 AM	武田	貴島	担当医	武田	貴島
	PM	担当医	担当医		担当医	担当医
泌尿器科	新患	中村	田原	邵	本田	邵(再来)
	再来	田原	担当医	本田	担当医	中村
歯科・口腔外科(初診)		田中	猪田	西川	田中	西川
放射線治療科	新患	小谷・清水	小谷・清水	小谷・清水	小谷・清水	小谷・清水
	再来	小谷	清水	小谷	清水	増井
放射線診断科		藤田・山田・会田・金山・山下	藤田・R 山田・会田・金山・山下	藤田・山田・会田・金山・山下	藤田・山田・会田・金山・山下	藤田・山田・会田・金山・山下
緩和外来	AM			柿原		
	PM			柿原		
外来ドック		小林・望月・西大路・釜口	小林・望月・釜口	小林・西大路・釜口・北村	小林・望月・西大路	望月・西大路・釜口
入院ドック		(月～火)望月	(火～水)小林	(水～木)小林	(木～金)望月	

*予約診療制(急患を除く) *予約外受付時間 全診療科 午前8時30分～午前11時00分

●初診の患者さんの外来受診には、他の医療機関からの紹介状をご持参下さい。

●紹介状のない方が受診する場合は、選定療養費として5,000円(税抜)を請求させていただきますのでご了承下さい。